



99 周年 創立記念日

平成 26 (2014) 年 5 月 15 日 (木)

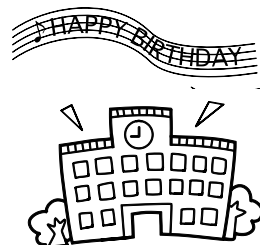
大阪市立豊崎小学校

〔豊崎小学校の歴史〕

大正 4(1915)年 5 月 15 日に大阪府西成郡豊崎第三尋常小学校として創立開校しました。大正 14(1925)年 4 月に大阪市（東淀川区）に編入になり、校名も大阪市豊崎第三尋常小学校に変わりました。大正の時代に豊崎地域には今よりも多くの人が住んでいたので、6 つの小学校があり、あわせて 8500 人をこえる児童がいました。

その後、昭和 16(1941)年 4 月には大阪市豊崎国民学校と変わりました。6 つの小学校も、次のようにかわり、今に至っています。

豊崎第一	→	豊崎本庄国民学校	→	現 豊崎本庄小学校
豊崎第二	→	豊 仁 国民学校	→	現 豊 仁 小学校
豊崎第三	→	豊 崎 国民学校	→	現 豊 崎 小学校
豊崎第四	→	豊崎東 国民学校	→	現 豊崎東 小学校
豊崎第五	→	北豊崎 国民学校	→	昭和 21(1946)年休校 (跡地 豊崎中学校)
豊崎第六	→	豊崎西 国民学校	→	昭和 21(1946)年休校 (跡地 豊崎西公園)



昭和 18(1943)年大阪市の区制が変わり、大淀区となりました。ところが昭和 20(1945)年 6 月の大阪市第三次大空襲(くうしゅう)で本校は北校舎を除いて焼失しました。

昭和 21(1946)年 3 月から、豊崎・豊崎西・北豊崎校は休校になり、児童は豊崎本庄校に通学することになりました。昭和 22(1947)年 4 月から国民学校はすべて小学校になりました。

昭和 29(1954)年 1 月より大阪市立豊崎本庄小学校分校として再開校し、昭和 30(1955)年 4 月より大阪市立豊崎小学校として復興再開しました。この時、豊崎本庄小学校より 393 名、新入生 116 名を迎えて、合計 509 名でスタートしました。

平成元(1989)年 2 月に、大阪市区制が変わり、大淀区が北区と合併されました。

平成 17(2005)年 11 月 5 日には、創立 90 周年・再開校 50 周年記念式典が盛大に行われました。長い歴史と伝統をもつ豊崎小学校は、今年 99 回目の誕生日を迎えようとしています。

〔校章の由来は？〕



外側の円形がカタカナの「ト」を表し、内側の円形がカタカナの「キ」を表しています。「ト」が四個と三個の「キ」で、「トヨサキ」となります。

(ちなみに豊崎中学校は、まわりがひし形にかたどられ、中央の文字が「中」です。)